

米国公式文書に書かれてる『(有色人種)世界人口削減ウイルス計画』

米国では、一定期間が過ぎると極秘扱いの一部の公式文書は機密解除して公表されるという制度があつて、それは誰でも見るできるようになっている。
けど、そういうのをいくつか読んでみても、大変抽象的な表現になつてて、一般人が読んでもほとんど肝心なことはわからないようになってるみたいです。
だからこそ公開できるってことか・・・

具体的な詳細についてはおそらく、別にある付属のいろんな文書等に書かれてて、そっちは永久に公開されることないんだろうと思われる。

世界(有色人種)人口削減計画についても、一番元になる？ [国家安全保障会議議事録-46 \(Exhibit 10 of U.S. Supreme Court Case No.00-9587\)](#) というのがあつて、そこには、

「政府機関の行動によって、米国の黒人活動を抑制する特定の手順を実行しなければならない」とか、

「CIAの極秘特殊作戦を行うことによって、アフリカ黒人の間に不信感や敵意をもたせ、アメリカとその友好国の思惑に反する国家の指導者や、そのグループに分裂を引き起こさせなければならない」
などといったことがはっきりと書かれている。

これなんかは比較的まだわかりやすい部類に入る方かもしれんけど、たいていの機密解除文書などというのは、これまでマスゴミ等で報道されたのと同じようなことしか書かれてないように思う。
結局、それに関連した他の膨大な文書等を読まなければ何もわからない・・・

「CIAの極秘特殊作戦によって、アフリカ黒人の間に不信感や敵意をもたせ・・・」というあたり、
[ルワンダの大虐殺](#)などは、その典型的な策略の一つと言えるだろう。

また、[猛烈な人工ハリケーン・カトリーナ](#)を黒人居住地域に襲わせ、FEMAによって堤防を爆破してそのあたり一帯に洪水を起こさせたことなども、以前、記事に書いたとおりで、FEMAが爆薬をしかけていた現場を目撃していた人たちの証言や、堤防跡から爆薬が検出されたといった証拠も挙がっている。

関連記事：[人工ハリケーン・カトリーナの際、軍が堤防爆破して氾濫させた証拠！](#)
[人工ハリケーン・カトリーナの証拠](#)

話戻って、[世界人口削減ウイルス計画](#)については、この[国家安全保障議事録-46](#)に関連した政府公式文書のいくつかを、ボイド氏(Boyd Graves)が、当局に請求した際、事務手続き中に誤って手渡してしまったといわれている「[進捗報告書8号にあるフローチャート](#)」によって、その内容が明らか

になったともいえる。
このフローチャートに関しては、ブログの過去記事に何度か書いてるし、今でも見ることができま
す。



(元々はボイド氏が裁判費用の足しにしようとして有料で配布してるもののようで、他にもいくつかの
文書があるようです)

このフローチャートはウイルス開発用のプログラムで、**政府からそういうウイルスを完成させると
命令**されて製作にとりかかり、その進捗を報告した文書で、**米国政府が開発したウイルスという何
よりの証拠**といえます！

そのあたりのことについては、[「米国防総省の生物化学兵器予算（1970年）」（第91米国議会下
院歳出委員会小委員会より）](#)あたりに出てくる質疑応答内容をご覧ください。

そして、これから約10年後の1981年に世界で初めてエイズ患者が生まれた・・・

WHOによってアフリカにワクチンを広く接種した際、その中にエイズウイルスが混入されてい
て、それがこんにち世界中にエイズが広まった一番の原因とされており、それに関して**WHO自身
も認めている**し、さらにその当事者と言うべき米国・国立癌研究所のロバート・ギャロ博士自身の
口からもバンベリー会議の席上で、**人工的にウイルスの遺伝子を変えることで、自然界には存在し
ない新しい致命的なウイルスをつくってしまったことを告白している。**

もちろんそれをやらせたのが米国政府であることも、[「米国防総省の生物化学兵器予算（1970
年）」（第91米国議会下院歳出委員会小委員会より）](#)や、[国家安全保障会議議事録録-46（Exhibit
10 of U.S. Supreme Court Case No.00-9587）](#)の**進捗報告書8号にあるフローチャート等の公式文
書を見れば明らかなことです！**

(エイズに関する詳しいことは、この記事末尾に挙げてるリンクページあたりを参考にしてくださ
い)

これ以外の関連文書等を入手したい方は、<http://www.boydgraves.com/order/order.html> から有料で
入手できるみたいです。

(ちなみに、エイズや、狂牛病、SARS、鳥インフルエンザなどは、白人にはほとんど影響なく、黒
人、アジア人のみを狙い打ちに作った生物兵器です)

他にもこの件に関して重要（有名）と思われる文書に、
[国家安全保障会議国家安全保障研究覚書公布200（NSSM-200）](#)、俗にキッシンジャー報告書とも呼ば
れてるものや、

キング・アルフレッド計画（The King Alfred Plan）というようなのがあ

<http://hometown.aol.com/TruthCenter/KingAlfredPlan.html>

<http://www.assatashakur.org/forum/showthread.php?t=658> あたり参照

この後者のページには、FEMAについても書かれています。

そのFEMAというのは、1972年にニクソン大統領によって出された政令#11647が、重要な意味をもち
ます。

<http://www.cuttingedge.org/news/n1179.cfm>

これは、米国の象徴とも言われてきた**個人自由主義の廃止を宣言**したものです。

このFEMAに関しては、以前作ってた共有ブログにヤマト氏が投稿してくれたのを、以前ここにも
転載しているので**FEMA**を読んでください。

大変詳しく翻訳してくださっています。

上記のようにFEMAは、[ハリケーン・カトリーナ](#)の際にも黒人殲滅に大活躍しています。

昨今、米国内は元より日本においても個人の自由が制限され、**国民総監視社会**が政府によって**押し進
められている**根拠とも言えるかと思えます。

繰り返しますが、これら機密解除になった文書というのは、公開しても差し支えない全体のうちの
ごく一部にしか過ぎないということです！

（全部で何千、何万ページとある中の差しさわりのないほんの数ページです）

そして豚インフルエンザで今また、エイズの時と同じことを連中は起こしているのです！

操作した情報をメディアを通して流し、いかにも自然発生したようにみせかけて・・・

米国のバクスター社によって18カ国に配布されたワクチンが、鳥インフルエンザウイルスによっ
て汚染されていることが明らかになりました。（[Prison planet記事](#) [Helen Branswell, THE
CANADIAN PRESS](#)が報道）

バクスター社は「企業秘密」を口実に、**ワクチンがどのようにH5N1で汚染されたか明らかにする
ことを拒否**しました。

そしてやがて、「ミスで混入してしまった・・・」と釈明したという。

しかしながら、BSL3(生物学的安全性レベル3) と呼ばれる国際基準を満たしたバクスター社が、第
一にその建物の中に生きている鳥インフルエンザウイルスのサンプルを置いているわけなどなく、
ワクチン製造工程に於いて、ミス等によって**たまたまH5N1ウイルスが混入してしまうなどとい
うことは現実問題として不可能**であり、意図的に混合したとしか考えられないことで、エイズの時

と全く同じ構図です。

[関連記事：世界18カ国に配布したワクチンが、鳥フルウイルス汚染されていた事実発覚！](#)

関連記事一覧：

[アメリカの国家安全保障機密解除文書って・・・](#)

[エイズは生物兵器だった 1](#)

[エイズは生物兵器だった 2](#)

[エイズは生物兵器だった 3](#)

[エイズは生物兵器だった 4 \(日本の政府も加担\)](#)

[決定的証拠！ 有色人種世界人口削減のためのエイズ等スペシャルウイルス計画フローチャート
前編](#)

[決定的証拠！ 有色人種世界人口削減のためのエイズ等スペシャルウイルス計画フローチャート
後編](#)

[エイズ等スペシャルウイルス計画フローチャートの日本語翻訳記事](#)

[エイズは生物兵器だった \(わかりやすい版\)](#)

[「米国防総省の生物化学兵器予算 \(1970年\)」 \(第91米国議会下院歳出委員会小委員会より\)](#)

[世界18カ国に配布したワクチンが、鳥フルウイルス汚染されていた事実発覚！](#)

[ケムトレイルによる人口選別削減！～政府系科学者の内部告発](#)

[WHO内部文書に書かれていた「新型ウイルスは米国が遺伝子操作によって作った物」](#)

[ケムトレイルとワクチン](#)

[ケムトレイル散布大気から採取したサンプル分析写真等](#)

鳥インフルエンザ事件とワクチン利権

鳥フルを運ぶ野鳥は世界のどこに？ 調査で世界中どこでも発見されず

鳥インフルエンザ・ウィルスは人間が運んだ！？

強力新型鳥インフルエンザ、兵器として米国で完成！

告発！ 恐るべき薬隠蔽

癌・エイズ等難病を治すワクチンの発見と、それを妨害する医薬業界の権力組織

アメリカ産牛肉の実態

ロックフェラーの目論見～アロン・ルーソとの会話

F E M A その実体

米国の強制収容所

曝露されたN A S Aの世界支配計画・前編

曝露されたN A S Aの世界支配計画・中編

曝露されたN A S Aの世界支配計画・後編

気象兵器による大洪水の検証～新世界秩序の陰謀

世界中に建設・配備されているマイクロウェーブ・E L F塔

人工ハリケーン・カトリーナの際、軍が堤防爆破して氾濫させた証拠！

気象操作、国家安全保障の研究報告

「気象操作の管理・研究委員会の設置およびその他の為の法律」～米国上院議事録

ハリケーンを消滅させる～気象改変会社

HAARPは「敵国全体を機能不全にする」兵器！～ロシア軍事専門誌が掲載

世界は今や、スカラー戦争に突入している～イラクは世界初のスカラー戦争

スカラー兵器～1985年DC-8航空機事故はスカラーによる撃墜だった！？

セルビアに対して行った軍事目的の気象操作と、HAARPによる深刻な影響

インド・中国核戦争？について

The Black Vault (米国公式文書見れる)

米国・国家安全保障機密解除文書等

米国・国家安全保障機密解除文書等一覧(74～77年)

